

# 社会福祉法人 信愛会 事業報告

## 1. 概況報告

令和7年度、信愛会では人口減少・人手不足と利用者の減少・インフレによる物価高騰等で、極めて苦しい事業運営を余儀なくされた。特に深刻な状況の介護事業では、人口減少に伴い高齢者人口自体は横ばいないし微増に留まるも、在宅介護事業者数の増加で一部供給過剰な状態となり、加えて高齢者のいる世帯の半数が高齢者のみの世帯となり、家庭介護力は低下し、従来の在宅サービスニーズの対象利用も減少し、遠くに住む家族の今後の介護への不安から、安価な有料老人ホームに早い段階で入所するケースが増え、特別養護老人ホーム等の入所施設も待機者の減少など稼働に大きな影響が出てきた事により、信愛会の介護事業の実績は大きく低下した。先端的に高齢化が進む土肥・戸田地区では、土肥ホームは地区毎のNPO法人や地域資源と連携し、過疎地区の高齢者の生活支援ニーズに対応した新たなサービスの開発に努めた。

保育事業では出生率の低下で保育園、認定こども園でも児童減少の傾向が見られ、今後も大きな懸念となっており、児童と保護者の支援を向上させ信頼される保育園こども園を目指した。

信愛会全体の経営状況は引き続き深刻な状況にあり、稼働を維持し適正なサービス提供のために職員確保に努め、特定技能外国人の採用紹介会社、職員派遣会社など人員確保のための費用が増大し、職場環境の向上と介護負担軽減のICT化、省力化、外国人介護員の業務範囲の拡大を進め、更には最低賃金の大幅改定等に対応し持続可能な給与体系の見直しを進めたが老朽設備更新等でその他の経費も上昇した。このような状況の中、信愛会の事業は持続可能な再編に向け、信愛会は「愛・信頼・貢献」の理念を遵守しつつ、従前のサービス体制の維持が厳しい施設に対し、収益改善と効率的で適正なサービスへの変換を目指して、法人全体の協力体制で取り組み、特に収益悪化が厳しい施設の改善へは、他の施設からの改善支援体制で改善に努めたが、施設現場への浸透と理解が進まず、目に見える改善に繋がらず大きな課題を残した。

現場の職員のモチベーションの維持向上に配慮しつつ、内部及び外部研修を通して組織力の向上を進め、従前から慣行となってきた施設毎の組織風土や価値観を超えて、目標達成への志向的な推進体制を、スピード感をもって取組むことを次年度に引き継いだ。

令和7年度の事業計画に即し、以下の重点目標に沿って推進した

- 行政や地域資源と連携し、地域社会の福祉ニーズに対応し公益的な取組を推進した
- 各事業の事業継続に資する収益改善をコマメで柔軟に推進した
- 処遇改善手当・給与規程を見直し、持続可能な賃金給与体系を目指した
- 人材確保の競争力を強化し、働きやすい職場環境を目指した
- 保育事業では、「信愛会の保育の考え方」に基づくプログラムを推進して小学校に繋げた
- 「子ども誰でも通園制度」に対応し児童や保護者支援を向上し、信頼される保育園こども園を目指した
- 介護の負担軽減のICT・見守りセンサー・自動体位交換等の省力化の成果を評価し改善に努めた
- 外国人介護員の業務向上と業務範囲の拡大を目指し、現場での育成指導の標準化に取り組んだ
- 人材育成委員会の内部研修や関連団体の外部研修等を通し組織力の向上を推進した

## 2. 事業報告

### (法人事務局)

信愛会各事業とも、報酬及び公定価格、職員の処遇改善手当支給の改定で人件費が増大し、各事業の地域ニーズや利用動向の激変を踏まえ、事業継続と収益悪化に対応し、持続可能な賃金体制を目指して、定期昇給や第二基本給に職務手当など諸手当を再考し、処遇改善と現場の就労状況による労働賃金の同一性と公平性を確保する整合を図り、更なる変化に備える給与改定を検討した。外国人の雇用を踏まえ、資格取得の補助や育成制度についても検討し、資格取得・技術習得支援規程の改定を行った。

また、人材育成・研修委員会は今年度より人材育成部として専務理事を部長として再スタートし組織強化に努め、経営会議の方針に沿って、新人研修・新卒フォロー・TCコミュニケーション・階層別の組織力向上研修を実施した。

### (保育事業)

保育事業では、少子化の影響により園児数減少傾向にあり、保育士不足に起因し、0歳児の受け入れ枠の調整を行い、また病後児保育・一時預かり保育等の特別保育事業を見送った。少子化の顕著な地区の認定こども園「あゆのさと」は、今年度は定員変更により収益確保したが、年長児の大幅な減少を控えて次年度以降も減少する見込みから、次年度も引き続き定員変更を要請し定員減少する事となった。保育部は法人本部と連携して保育園・こども園の現場サービス向上に資す体制の強化を進め、保育園・こども園の持続可能な運営体制構築にむけ、園長業務と職場管理スキルの向上、地域環境と子育てニーズに即した情報を共有し各園への支援に努めた。働きやすい職場環境を目指し、業務の見直しを行い業務の省力化、効率化に努めた。子育て環境や保護者の価値やニーズの変化と、子どもと保護者や保育士との関係や課題に添って、未来に生きる子供の成長課題に向き合うため、担当常務理事が各園に出向き、「信愛会の保育の考え方について」を基調に、保育のスキルの向上と、四園代表者会議や各園の運営会議に参加し課題への取組を推進した。

### (障がい支援事業)

障がい支援「ひかりの丘」では、支援サービスの質と安全性の向上を目指し職員育成や業務改善を推進した。個別的で安全なサービスを推進し、アセスメントとケアプランの作成を進め、利用者の個別評価とサービスの向上のプランに沿って業務標準化で安全確保に努めた。減少傾向の利用は前年比1名増となったが、後半は欠席や転居のための退所で稼働が下がったが、職員配置2対1以上の手厚い人員配置を継続しつつ、年次計画の感染症や防災対策の事業継続計画（BCP）の訓練を実施した。

### (介護事業)

介護事業では施設長会により施設間の連携を深め、法人としての事業活動の管理や事業の効率化、省力化についての検討を実施、具体的対策の推進に努めた。介護職の人員不足については特定技能外国人を積極採用、資格取得を含め育成していく方針を定め、全介護職員の2割程度まで増員、その育成期間の短縮に努め、従来より早期に一人前となることが出来るようになった。

在宅サービスにおいては、従来の介護ニーズに基づいた事業に加え、比較的自立度の高い予防ニーズに対応するための事業の見直しを検討し、デイサービスの稼働を昨年度より安定させることができた。ショートステイを含む入所系サービスにおいては利用者数の減少への対応として、従来より軽度の利用者まで対象を広げることを検討した。また過疎化が進む土肥地区では、地域のNPOと連携し在宅生活支援を強化する一方で、職員の高齢化の現状から、従前の業務の枠組みや従前の基準を超えて、業務の分担を可能にする運用を模索し、地域福祉資源としての持続可能性を検討し、次年度に向けて介護保険外の事業を推進していくことを決めた。

### 3. 理事会・評議員会開催状況

#### ・第1回 定時理事会開催

令和7年6月4日（水）

理事会出席者 理事6名 監事2名

##### 議案

- (1) 令和6年度事業報告（案）について
- (2) 令和6年度決算報告（案）について
- (3) 社会福祉充実残額の確定（案）について
- (4) 新理事・新監事候補者（案）について
- (5) 理事・監事の報酬総額（案）について
- (5) 会計監査人再任及び報酬（案）について
- (7) 評議員選任・解任委員会開催（案）について
- (8) 評議員候補者（案）について
- (9) 第三者委員候補者（案）について
- (10) 諸規程改定（案）について

（就業規則・給与規程・非常勤職員給与規程・育児介護休業等に関する規程・経理規程・評議員選任及び解任委員会細則・役員報酬規程・役員慰労金規程・資格取得・技術習得支援規程）

- (11) 定時評議員会の日時・議案（案）について

##### 専決・報告事項

- (1) 予備費の支出について
- (2) 寄付金の受入れについて
- (3) 理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告について
- (4) 県指導監査の実施報告について
- (5) 有価証券実績報告について
- (6) 和み家（小規模多機能型居宅介護）事業休止について

#### ・第2回 定時理事会開催

令和7年12月3日（水）

理事会出席者 理事6名 監事2名

##### 議案

- (1) 令和7年度第1次補正予算（案）について
- (2) 諸規程改定（案）について  
（経理規程・慶弔等の基準）
- (3) 富士わかば保育園大規模修繕工事（案）について
- (4) 丘デイサービス事業廃止（案）について

##### 専決・報告事項

- (1) 理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告について
- (2) 県指導監査の実施報告について
- (3) 土肥ホームヘルプ算定誤りにについて
- (4) 各種処遇改善手当支給要綱改定について

#### ・第3回 定時理事会開催

令和7年3月24日（火）

理事会出席者 理事6名 監事2名

議案

- (1) 令和7年度第2次補正予算(案)について
- (2) 令和8年度事業計画(案)について
- (3) 令和8年度予算(案)について
- (4) 前期末支払資金残高取崩し(案)について
- (5) 諸規程改定(案)について  
(給与規程・非常勤職員給与規程・賞与支給基準・給与規程内規・旅費規程車両管理規程)
- (6) 施設長等の任免(案)について
- (7) 第三者委員候補者(案)について
- (8) 令和8年度投資有価証券運用計画(案)について
- (9) 役員等賠償責任保険契約締結(案)について

専決・報告事項

- (1) 和みの郷大規模修繕工事補助金について
- (2) 各種処遇改善手当支給要綱改定について
- (3) 優先入所委員会実施要綱改定について
- (4) 県指導監査の実施報告について
- (5) 県指導監査の実施報告について

・第1回 臨時理事会開催

令和7年6月19日(木)

理事会出席者 理事6名 監事2名

議案

- (1) 理事長、専務理事及び常務理事の選出(案)について

・第2回 臨時理事会開催

令和7年8月19日(火)

理事会出席者 理事6名 監事2名

議案

- (1) 和みの郷大規模修繕工事(案)について

・第1回 定時評議員会開催

令和7年6月19日(木)

評議員会出席者 評議員6名 理事3名 監事2名

議案

- (1) 令和6年度事業報告並びに決算報告(案)について
- (2) 社会福祉充実計画(案)について
- (3) 新理事・新監事候補者(案)について
- (4) 理事・監事の報酬総額(案)について
- (5) 役員報酬規程及び役員慰労金規程改定(案)について

4. 法人内会議開催状況

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| (1) 経営会議 毎月2回                                 | (2) 施設長会議(高齢者) 毎週1回   |
| (3) 保育部会 毎月1回                                 | (4) 4園代表者会議(保育部) 毎月1回 |
| (5) 人材育成部部会 毎月2~3回                            | (6) 法人事務会議 毎月1回       |
| (7) 保育園・こども園4園合同会議(資質向上会議 毎月2月1回・食育会議 毎月2月1回) |                       |
| (8) 経営分析会議 年1回                                | (9) その他・サービス推進会議 随時   |

## 5. 研修事業・表彰

### (1) 法人主催の研修 事業

#### 【人材育成研修】

令和7年6月30日 管理職員研修会 管理職等 参加者24名  
 令和8年1月10日 新年合同研修会 管理監督職等 参加者41名

#### 【人材育成部主催】

第1回 令和7年4月1日 新入職員研修 参加者 3名  
 第2回 令和7年4月1日～4月30日（動画視聴） 組織力向上研修Ⅰ 参加者16名  
 第3回 令和7年5月15日 新入職員研修 参加者12名  
 第4回 令和7年5月26日 組織力向上研修Ⅲ 参加者7名  
 第5回 令和7年6月17日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅰ 参加者13名  
 第6回 令和7年6月25日 組織力向上研修Ⅱ 参加者13名  
 第7回 令和7年7月25日 オンラインTCカフェトーク 参加者 11名  
 第8回 令和7年8月18日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅱ 参加者7名  
 第9回 令和7年9月1日～9月30日（動画視聴） 組織力向上研修Ⅰ 参加者16名  
 第10回 令和7年11月13日 組織力向上研修Ⅲ 参加者9名  
 第11回 令和7年12月18日 組織力向上研修Ⅱ 参加者12名  
 第12回 令和8年8月29日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅱ 参加者14名  
 第13回 令和8年2月17日 オンラインTCカフェトーク 参加者 9名  
 第14回 令和8年3月6日 新卒者フォローアップ研修 参加者5名

### (2) 表彰

定年（勤続20年以上）退職者	7名	特別功労表彰	（対象者なし）
永年勤続者表彰（15年勤続）	12名	業務優秀賞	2名
永年勤続者表彰（25年勤続）	5名		

## 6. 静岡県指導監査・監事監査

### (1) 静岡県指導監査

- ①令和7年6月3日（火）富士わかば保育園
- ②令和7年6月10日（火）かぬき保育園
- ③令和7年6月17日（火）しんあい保育園  
改善指導事項・助言指導事項 なし
- ④令和7年10月22日（水）法人  
文書指摘事項 なし  
口頭指摘事項 理事長専決事項の借入金額や役職を明らかにして理事長専決範囲を明確に定めること  
助言事項 評議員選任・解任委員会の外部委員候補者から履歴書等を徴取すること
- ⑤令和8年3月17日（火）認定こども園 あゆのさと（書面監査）  
改善指導事項・助言指導事項 なし

### (2) 監事による定期監査

令和7年8月19日（火）かぬき保育園  
 令和7年10月17日（金）天間荘

### (3) 決算監査

令和8年5月26日（火）法人本部にて

## 7. 公益的な取り組み

### 1. 保育園・こども園の取り組み

- ①信愛会子育てサポート事業 実施園… 全園  
 対 象… 生活困窮者世帯（生活保護世帯・市町村民税非課税世帯・それに準ずる世帯）  
 内 容… 入園・進級時の教材費・遠足代（保護者負担分）の半額助成（教材費助成の上限は5,000円）  
 利用者数… 3名
- ②離乳食の提供事業 実施園… 全園  
 対 象… 地域に住む離乳食完了期までの乳児とその保護者  
 頻 度… 月 1～3回 費 用… 無料  
 利用回数… 29回 利用者数… 95名
- ③ブックスタート事業 実施園… 全園  
 対 象… 地域に住む赤ちゃん（生後6か月まで）とその保護者  
 頻 度… 月～金曜日 費 用… 無料  
 利用者数… 47名
- ④園庭開放・育児相談事業 実施園… かぬき保育園・富士わかば保育園（育児相談事業のみ）  
 対 象… 地域の乳児とその保護者  
 頻 度… 月～金曜日 費 用… 無料  
 利用者数… 6名

### 2. 高齢者施設の取り組み

- ①食事代支援事業 実施施設… 全施設  
 対 象… 生活保護受給者 在宅サービス利用時の食事代免除  
 延利用者数… 0名
- ②社会福祉法人等による利用者負担軽減制度事業 実施施設…全施設  
 対 象… 国の基準要件に該当する方  
 延利用者数… 366名 軽減金額計… 5,101,541円
- ③配食サービス事業 実施施設… 土肥ホーム  
 対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯等）  
 頻 度… 月～金曜日の夕食  
 延配食数… 6,933件 延利用者数… 411名
- ④配食サービス事業 実施施設… 戸田デイサービスセンター  
 対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯等）  
 頻 度… 月～金曜日の夕食  
 延配食数… 1,654件 延利用者数… 148名
- ⑤配食サービス事業 実施施設… 和みの郷  
 対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯等）  
 頻 度… 月～土曜日の昼食、夕食  
 延配食数… 0件 延利用者数… 0名

3. 障がい者施設の取り組み

- ①食事代支援事業 実施施設… ひかりの丘  
 対 象… 生活保護受給者 サービス利用時の食事代助成  
 延利用者数… 291名

4. 法人の取り組み

- ①ツールカラーズ入門講座事業  
 対 象… 地域に住む方  
 延利用者数… (開催なし)

8. 職員状況

(1) 年度中職員数増減表 (4月1日～3月31日)

	前年度末人員	採 用	退 職	当年度末人員	法人内異動
常 勤 職 員 数	345	38	45	338	1
非 常 勤 職 員 数	274	38	57	255	0
合 計	619	76	102	593	1

※ 常勤職員とは、正職員、準職員、嘱託職員をいう

(2) 階層別職員数前年対比 (3月末)

	前年度末人員	当年度末人員
管 理 職 (施設長・部長・次長)	6	11
管 理 職 (課長)	15	16
監 督 職 (係長)	29	25
指 導 職 (主任)	35	36
一 般 職	534 (274)	505 (255)
合 計	619 (274)	593 (255)

※ ( ) 内非常勤職員数

(3) 職員常勤換算数前年対比 (3月末)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	345	345.0	338	338.0
非 常 勤 職 員 数	274	160.9	255	154.2
合 計	619	505.9	593	492.2

※ 小数点第二位四捨五入

9. 特記事項

- (1) 認定こども園あゆのさと 定員変更 (保育部100名・教育部15名) 令和7年4月1日  
 (2) ぬまづホーム・和み郷 食事提供をチルド食へ全面移行 令和7年5月1日  
 (3) 和みの家 (小規模多機能型居宅介護) 事業休止 令和7年5月31日  
 (4) 丘デイサービス事業廃止 令和8年3月31日